

卒業生が立派に巣立つ― 第10回白鷹中学校卒業証書授与式

3月15日、白鷹中学校で卒業証書授与式が挙行され、在校生や先生、保護者の方が見守る中、卒業生たちは、思い出のたくさん詰まった学び舎で中学校生活の最後を飾りました。

今年度は、白鷹町が誕生して70周年、そして白鷹中学校が誕生して10周年という記念の年でもありました。学校行事に留まらず、町や地域のイベントにも大きく貢献された卒業生114名。石塚良文校長から一人ひとりに「卒業おめでとう」と深山和紙の卒業証書が手渡されると、卒業生は堂々とした姿で受け取り、たくさんの方への感謝を胸に新たな進路へと巣立っていききました。



①堂々と卒業証書を受け取る卒業生 / ②わが子から感謝の手紙をもらい、感動に浸る保護者 / ③式辞を述べる石塚良文校長 / ④学び舎を巣立つ最後の記念撮影

町内小学校への寄附に感謝― はし・スプーンセット74個を寄贈

4月4日、JA山形おきたま農政対策白鷹地区本部（丸川正博本部長）によるはし・スプーンセット贈呈式が庁議室で行われ、町内小学校の新生74名分が寄贈されました。

これは、「これからの

白鷹町を担う子どもたちに、おいしいものをたくさん食べてほしい」と毎年行われているものです。寄贈いただいたものは、入学式の日各小学校の新生の皆さんに贈られました。ありがとうございました。



丸川本部長より佐藤町長へ手渡されました

白鷹町誕生70周年を記念して 中国より書「飛翔白鷹」を受贈しました

このたび、中国の国際生涯スポーツ研究会より書を受贈しました。

白鷹町は、2020東京オリンピック・パラリンピックをきっかけに、中国とソフトボール競技においてホストタウンとして交流を図ってきました。そのご縁から中国との仲介をお願いしてきた陳兆麗氏の計

らいにより、中国天津医科大学人文学院副院長の徐群氏が揮毫した書「飛翔白鷹」をいただいたものです。徐群氏は、中国の著名な画家であり日本ともゆかりの深い范曾氏を師事し、ご活躍されている方です。

書は、白鷹町中央公民館のラウンジに掲額していますので、ぜひご覧ください。

佐藤町長（右）と陳氏（左）



令和7年4月より
迎田浩昭氏（荒砥甲）が教育長に就任

衣袋慶三教育長が3月31日をもって退任されることにともない、令和7年3月議会で迎田浩昭氏（荒砥甲）を任命することに同意されました。任期は、令和7年4月1日から令和10年3月31日までとなります。



教育長に就任した迎田浩昭氏

就任のごあいさつ

このたび、令和7年3月議会定例会におきましてご同意をいただき、4月1日付で教育長に就任いたしました。

今年度からの「白鷹町教育、学術及び文化の振興に関する施策の大綱」を策定し、令和11年度を目標とした教育施策の方向性を示しました。基底には「夢を持ち郷土を愛する『ひと』づくり」を据え、自らの向上と生きがいのある生涯学習社会の実現に向けた道標としてまいります。その初年度に重責を拝命することとなり、その職責の重さに身が引き締まる思いです。

これまで、教員や図書館職員として生涯学習の一端を担わせていただきました。その経験や諸先輩の教えを活かし、人と人のつながりを大切にした「共創のまちづくり」の理念のもと、「住んで・学んでよかった白鷹町」と言っていただけよう努めてまいります。町民の皆さまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

氏 名 (出場時の所属)	大会 名 等
しらたか剣士会	第 66 回全国選抜少年剣道大会 田勢 碧士（蚕桑小3年）／鈴木 萌音（鮎貝小4年） 田勢 銀士（蚕桑小5年）／阿部 潤平（荒砥小6年） 児玉 蒼空（蚕桑小6年）
熊坂 雪花 (九里高1年)	全日本ジュニアスキー技術選手権大会

全国大会出場の栄光をたたえて―
令和6年度白鷹町成績優秀者激励金の交付

文化・スポーツ活動において優秀な成績を収め全国大会へ出場する方々に、町より激励金を交付しました。3月に交付させていただいた方々は次のとおりです。さらなるご活躍をお祈りします。



左から田勢（碧）さん、鈴木さん、阿部さん、児玉さん、田勢（銀）さん



熊坂雪花さん